

講演会

「感性解析の新基軸」

—ヒトの感覚・反応を「感性」にどう結びつけるか—

ヒトの「感性」は千差万別で、それを客観評価し、体系化するのは難しいことです。日本繊維機械学会には、1970年代に立ち上げられた「風合いの計量と規格化委員会」において、川端季雄・丹羽雅子両氏が、その当時としては珍しかった産学官連携により、布の風合いという感覚を KES (Kawabata Evaluation System) によって測定、数値化し、客観評価を可能にしたという歴史があります。この研究内容は引き継がれ、今では世界中で利用されていますが、感覚・感性を捉えるには、さらにヒトの生体反応とのかかわりも重要であると考えられます。

「感性」をどう評価すればよいのか。様々な切り口から評価を試みる研究が盛んに行われていますが、今回は、脳内処理や生体反応といった切り口から「感性」を評価するという視点にたち、基礎的な話から製品開発に結びつけた応用事例までを詳しく解説される、講演会を企画しました。本講演会が、感性を評価するとはいったいどういうことなのか、まずは知り、考え、議論できる場となれば幸いです。多数の方々のご参加をお待ちします。

【日時】平成 23 年 1 月 14 日（金）13.00～16.55

【会場】大阪科学技術センタービル 6 階 600 号室

（大阪市西区靱本町 1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、北へ徒歩 5 分、靱公園北側）

【内容】

（1）表面の色と質感の知覚：脳研究の展開（13.00～14.00）

京都大学大学院 人間・環境学研究所 助教 山本 洋紀

キーワード：ブレインイメージング、視覚皮質、色彩、光沢、テクスチャー

（2）脳波解析を用いた客観的感性評価の試み（14.05～15.05）

富山大学 人間発達科学部 教授 諸岡 晴美

キーワード：感性、感覚、脳波、客観評価、感性スペクトル解析法

（3）人肌に触れて嬉しい生活資材の開発事例 2 題（15.10～15.50）

出光テクノファイン（株） 技術開発部 テクニカルセンター 所長 坂本 雅司

キーワード：天然高分子、触感、吸放湿、保湿、粘弾性

（4）寝心地を左右する環境要因と寝具（15.55～16.55）

西川リビング（株） 睡眠環境科学研究所 所長 吉兼 令晴

キーワード：快適睡眠、寝心地、生体リズム、寝室環境、寝床内環境、寝姿勢、寝返り

【参加費】 会員 8,000 円, 非会員 12,000 円, 学生会員 2,000 円, 学生非会員 5,000 円
(いずれも資料代、消費税を含みます)

【協 賛】 大阪染色協会

【申 込】 次頁の申込書または「講演会 - 感性解析の新基軸」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先
(所在地、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス) を記入の上、FAX または E-mail にて
下記宛お申し込みください。

日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4、大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com

【交通アクセス】

■大阪方面よりお越しの場合

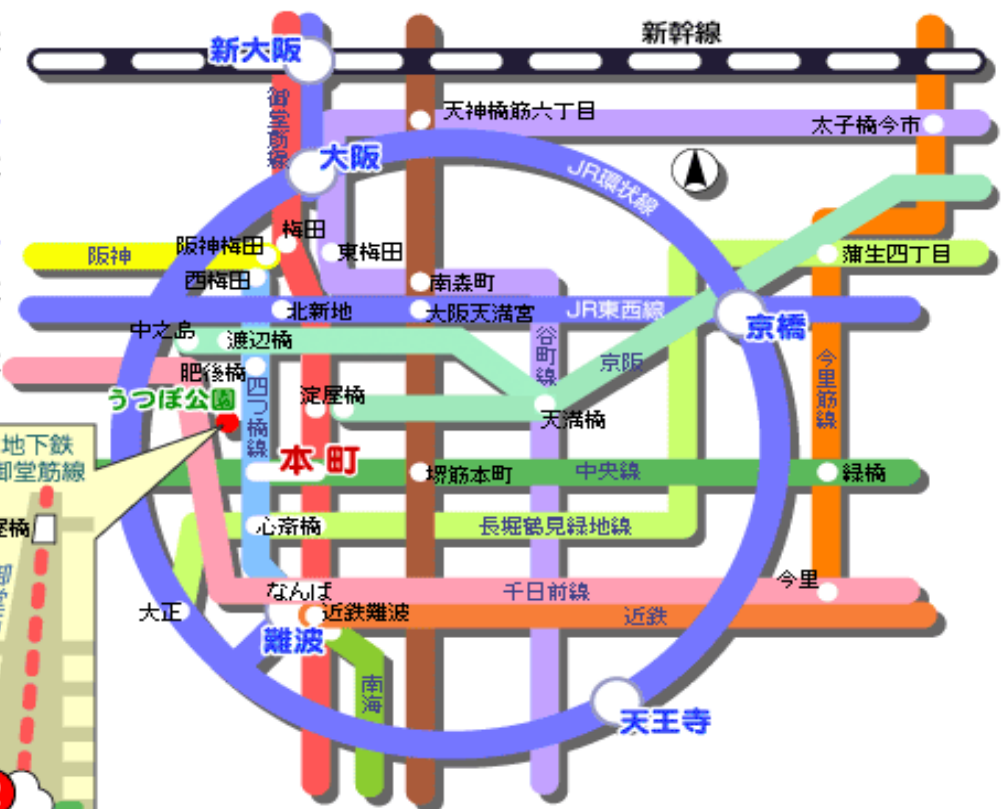
- ▶ 地下鉄四つ橋線「本町」駅下車
28番出口より北へ徒歩3分

■新大阪方面よりお越しの場合

- ▶ 地下鉄御堂筋線「本町」駅下車
2番出口より西へ徒歩7分

■なんば方面よりお越しの場合

- ▶ 地下鉄四つ橋線「本町」駅下車
28番出口より北へ徒歩3分
- ▶ 地下鉄御堂筋線「本町」駅下車
2番出口より西へ徒歩7分



(社) 日本繊維機械学会 行

FAX : 0 6 - 6 4 4 3 - 4 6 9 4

E-mail : i-love-tmsj@nifty.com

平成 23 年 1 月 14 日 (金) 開催

講演会「感性解析の新基軸」参加申込書

氏 名 : _____

勤務先 : _____

所属部課名 : _____

所在地 : 〒 _____

連絡先 TEL : _____ FAX : _____

E-mail: _____

会員種別 : _____

連絡事項 :

今後、本学会からの開催行事案内メール配信を

希望する ・ 希望しない

希望するを選ばれた場合メールアドレスを記載下さい

E-mail: _____